

ロマンス (2015)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ ロマンス

製作国 日本

時間 97分

初公開日 2015/08/29

公開情報 東京テアトル

映倫 G

【キャッチコピー】

たった1日の出会いと別れ
新宿⇄箱根間のプチ・トリップムービー

サヨナラだけが人生だ。
サヨナラだけがロマンスだ。

【解説】

「ふがいない僕は空を見た」「四十九日のレシピ」のタナダユキ監督が「紙の月」の大島優子を主演に迎え、小田急ロマンスカーのアテンダントに思いがけず訪れた小さな波乱の1日を綴ったロード・ムービー。ひよんな出会いをきっかけに、わだかまりを抱えてきた母を捜して箱根中をめぐるハメになったヒロインのかすかな心の変化をユーモアを織り交ぜ優しく見つめていく。共演は大倉孝二。

26歳の北條鉢子は新宿と箱根を往復する特急ロマンスカーのアテンダント。仕事では優秀でしっかり者の彼女だったが、恋人は鉢子のサイフをあてにするダメ男。そんなある日、郵便受けの中に母からの手紙が。鉢子は男にだらしない母のことが許せず、長いこと疎遠になっていた。そんな母からの手紙を開くこともなくポケットに入れてそのまま出勤した鉢子。いつもと変わらず仕事に精を出す、桜庭と名乗る怪しげな映画プロデューサーの乗客とトラブルを起こしてしまう。さらに箱根湯本の駅では、鉢子が破り捨てた母の手紙を勝手に読んだ桜庭が、自殺しようとしているみたいだと言い出す始末。そしてそのまま、桜庭に引きずられるように、箱根の街で初対面のおっさんと一緒に、大嫌いな母を捜して回るハメになった鉢子だったが…。

【クレジット】

監督	タナダユキ
製作	間宮登良松
企画	加藤和夫
プロデューサー	佐藤現
	中澤研太
	坂井正徳
脚本	タナダユキ
撮影	大塚亮
美術	仲前智治
衣裳	宮本茉莉
編集	宮島竜治
音楽	周防義和
	Jirafa
音楽プロデューサー	津島玄一

エンディングテーマ	三浦透子	
キャスティングディレクター	杉野剛	
録音	小川武	
スクリプター	増子さおり	
助監督	松倉大夏	
出演	大島優子	北條鉢子
	大倉孝二	桜庭洋一
	野寄好美	久保美千代
	窪田正孝	直樹
	金子岳憲	
	野中隆光	
	日比大介	
	安藤聖	
	佐藤真弓	
	松浦祐也	
	俵木藤汰	
	飯田芳	
	小林トシ江	
	小久保寿人	
	松澤匠	
	杉作 J 太郎	Sugisaku J Taro
	タカハタ秀太	
	雨宮まみ	
	松岡恵望子	
	千葉雅子	
	中村まこと	
	中村靖日	鉢子の上司
	久ヶ沢徹	
	佐々木勝彦	
	西牟田恵	北條頼子